

社会連携に関する主な活動（2022年度までの主な取組）

（2023年5月）

①学生との連携

- ▶学生が、企業や自治体等と連携し、以下の取組みを行っています。
- 生活科学部の学生が、千種区役所と連携し、『離乳食レシピ集』を作成。千種保健センター等で配付され、千種区役所のHPでも公開。
- 生活科学部の学生が、イオンリテール株式会社と大和産業株式会社、株式会社Dクリエイツと連携し、愛知県の食材を使用したスイーツギフトを開発、販売。
- 生活科学部の学生が、マルエイガレリアの館内をハロウィンやクリスマスなどの季節や行事に合わせて装飾。
- 生活科学部の学生が、東山動植物園の活性化を目的としたイルミネーションを制作し「紅葉ライトアップ」に展示。また星が丘テラスとのコラボレーション企画、星が丘を彩るウィンターイルミネーションを制作。
- 文化情報学部の学生が、名古屋市と連携して広報映像を制作し、名古屋市公式動画サイトで公開。
- 文化情報学部の学生が、近江八幡観光物産協会、株式会社読売エージェンシー東海、株式会社読売旅行と連携し、琵琶湖エリアのツアー商品を企画。
- 文化情報学部の学生が、東山動植物園と連携して映像を制作し、同園の動物会館と植物会館で上映。
- 現代マネジメント学部の学生が、ユタコロジー株式会社と連携し、女性活躍プロジェクトの一環として顧客向けカレンダーを制作。
- 教育学部の学生が、千種区役所の「オレンジリボンキャンペーン広報・啓発コーナー」のレイアウトを企画、標語募集に応募し入選した作品が広報啓発で活用。
- その他、ボランティア活動として、学生が、自治体や学校などから依頼を受け、防災訓練、演奏会、映像制作などの活動を実施。また、ボランティアサークル（「はびなす」、「うえるかむ」）が、地域の施設で行われるイベントに協力。

※上記以外にも、多数の連携活動が行われています。詳細は、本学のウェブサイト（News 新着情報）をご覧ください。

<https://www.sugiyama-u.ac.jp/univ/social/partnership/>

②受託研究・共同研究

▶教員が、企業、自治体、教育機関などと連携して受託研究・共同研究を行っています。

- 国立研究開発法人との受託研究
- 国立大学法人との受託研究
- 名古屋市との受託研究
- 水産会社との受託研究
- 建築金物メーカーとの共同研究

③講師派遣

▶教員が、企業・自治体などで講義・講演を行っています。

- 稲沢市教育委員会が主催するセミナーで、終活と税金をテーマに講演。
- 岩倉市が開催するセミナーで、子育てに関する講演。
- 名古屋市教育委員会が主催するセミナーで、ジェンダー平等に関する講演。
- 小牧市が主催するセミナーで、働く人のストレスマネジメントに関する講演。
- 春日井市が主催するセミナーで、狂俳に関する講演。

④連携講座

▶自治体と連携した講座を開催しています。

- 日進市教育委員会との連携講座で「役に立つ、家族に関わる法律知識」「生活における人間関係の諸問題～親の立場からみた思春期・青年期～」をテーマに、春と秋に開催。
- 日進市教育委員会との連携講座（子供向け）で、デジタル技術に関する講座を開催。
- 名古屋市教育委員会との連携事業で、能楽鑑賞に関する講座を開催。
- 千種区役所と連携し「市民公開講座・認知症の人とその家族を地域で支える技術」に関する講座を開催。
- 千種区役所と連携して本学教養教育科目「安全学」を千種区民向けに開放。
- 千種保健所センターとの連携事業で「親子料理教室」「小学生クッキング教室」を開催。